

☆救急車をためらわずいち早く呼んでほしい症状☆

- ・急に今まで感じたことのないような激しい頭痛・嘔吐・意識状態の低下が起こった。
- ・急に胸の中央が締め付けられるような痛みがあり冷や汗が出てきた。
- ・急に息苦しさが起こった。

上記の例は、頭や心臓等に関わる緊急性が高く、かつ重大な疾患の可能性がありますので、直ちに119番通報をして救急車を要請してください。

これはあくまでも一例であり、他にも危険な症状はあります。

病气やけがをして救急車を呼ぶか迷った際は、今回紹介した症状や、相談・利用できるサービスを活用して、救急車の適正利用に協力していただけると幸いです。



急な病气やケガの時...

救急車を呼んだ方がいい？様子を見ても大丈夫？
迷ったら、電話相談窓口 **#7119** に相談しよう！



急なケガや病气をしたとき、救急車を呼ぶべき？今すぐに病院に行くべき？など迷ったときに、看護師等からアドバイスを受けることができる電話相談窓口が救急安心センターなごや(#7119)です。[対象:名古屋市内に在住または滞在している方]

#7+119
おぼえよ！

▼急な病气やケガの時の窓口一覧

大人の場合

救急安心センターなごや

#7119

一般回線は **☎052-951-7119**

救急車を呼ぶべき？病院に行くべき？などを専門家に相談することができます。
[受付日時] 毎日24時間
[FAX] 052-684-9119

子どもの場合

<p>小児救急電話相談</p> <p>#8000</p> <p>一般回線は ☎052-962-9900</p> <p>夜間や休日に子どもの調子が悪くなった場合など、どのように対処したら良いのか相談できます。 [受付日時] 毎日 午後7時～翌朝8時</p>	<p>子どもあんしん電話相談</p> <p>☎052-933-1174</p> <p>夜間の子どもの急な病气などの時に、家庭での応急手当や医療機関への受診の必要性など、看護師のアドバイスが受けられます。 [受付日時] 平日/午後8時～深夜0時 土・日・祝・年末年始(12/29-1/3)/ 午後6時～深夜0時</p>
--	--

受診可能な医療機関はこちら

愛知県救急医療情報センター

☎052-263-1133

夜間や休日などに受診できる病院・診療所がわからない時、医療機関の情報を提供してもらえます。




あいち救急医療ガイド▶


スマホやPCで救急受診の必要性がわかります

全国版 救急受診アプリ「Q助」

急な病气やケガをした際に、家庭で適切な判断ができるよう総務省消防庁が作成したアプリです。

PC版▶「Q助」検索

App Store 

Google Play 

▲iPhone版 ▲Android版

※AppleとAppleロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
※Google PlayおよびGoogle Playロゴは、Google LLCの商標です。

<電話によるお問い合わせ>

緑消防署 TEL 052-896-0119
大高出張所 TEL 052-621-0119
有松出張所 TEL 052-623-0119
鳴海出張所 TEL 052-892-0119
徳重出張所 TEL 052-876-0119

<メールによるお問い合わせ>

メールアドレス: 緑消防署総務課
14shomu@fd.city.nagoya.lg.jp